

# 2017年12月期（第104期）決算

日華化学株式会社（証券コード：4463）

創 立：1941（昭和16）年9月15日

本 社：福井県福井市

従業員数：連結／1,472名 単体／598名  
（2017年12月31日現在）

事業内容：繊維を主とする各種産業用界面活性剤  
および化学品、化粧品等の製造・販売

2018年2月9日

代表取締役社長 江守 康昌

## 目 次

### 2017年12月期 通期業績

- 決算概要、主な経営指標
- 部門別業績
- トピックス、配当 他

### 2018年12月期 通期業績予想

- 業績予想
- 配当 他

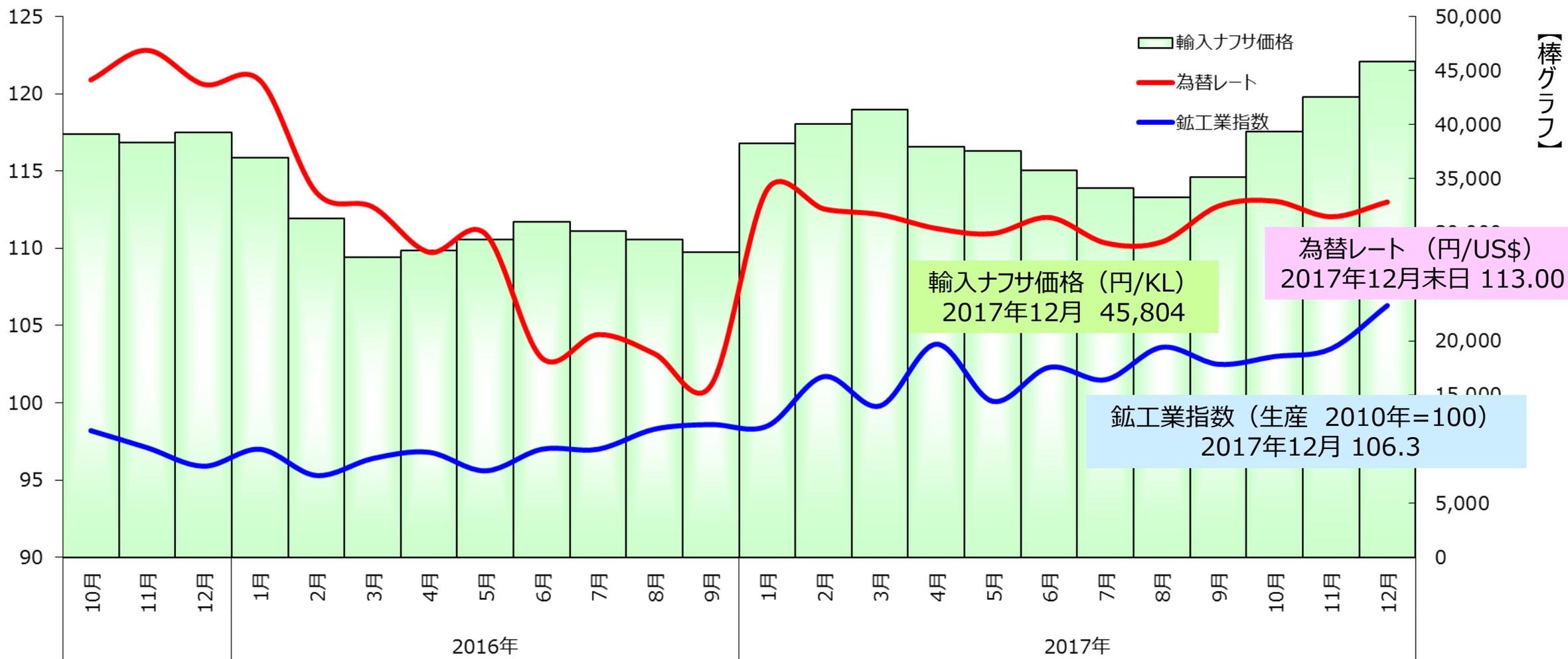
※スライドに表示しています金額については、  
百万円未満を切り捨てて表示しています。

# 経営環境

- 1. 110円近辺で安定
- 2. ナフサ価格上昇傾向
- 3. 国内生産緩やかに回復

【折れ線グラフ】

【棒グラフ】



【出展】鉍工業：経済産業省HP、為替:みずほ銀行資料、輸入ナフサ:財務省貿易統計

## 業績（連結）

（百万円）	16年12月期	17年12月期	増減額	増減率
売上高	44,222	48,493	+4,270	+9.7%
営業利益	1,458	2,116	+658	+45.1%
経常利益	1,588	2,171	+583	+36.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	346	1,388	+1,041	+300.5%

## 業績（連結 種類別）

(百万円)		16年12月期	17年12月期	増減額	増減率
売上高	化学品	31,290	35,221	+3,930	+12.6%
	化粧品	12,654	12,493	△160	△1.3%
	その他	277	778	+500	+180.1%
	合計	44,222	48,493	+4,270	+9.7%
(百万円)		16年12月期	17年12月期	増減額	増減率
セグメント利益	化学品	940	1,887	+946	+100.7%
	化粧品	2,353	2,064	△288	△12.3%
	その他	14	69	+54	+366.1%
	消去及び全社	-1,850	-1,905	△54	-
	合計	1,458	2,116	+658	+45.1%

### ハイライト

・売上高 対前年比+12.6%

■増加

- 化学品：日華,大智,韓国,中国,ハトナム
- 化粧品：山田製薬,韓国

■減少

- 化粧品：日華

・セグメント利益 対前年比+45.1%

■増加

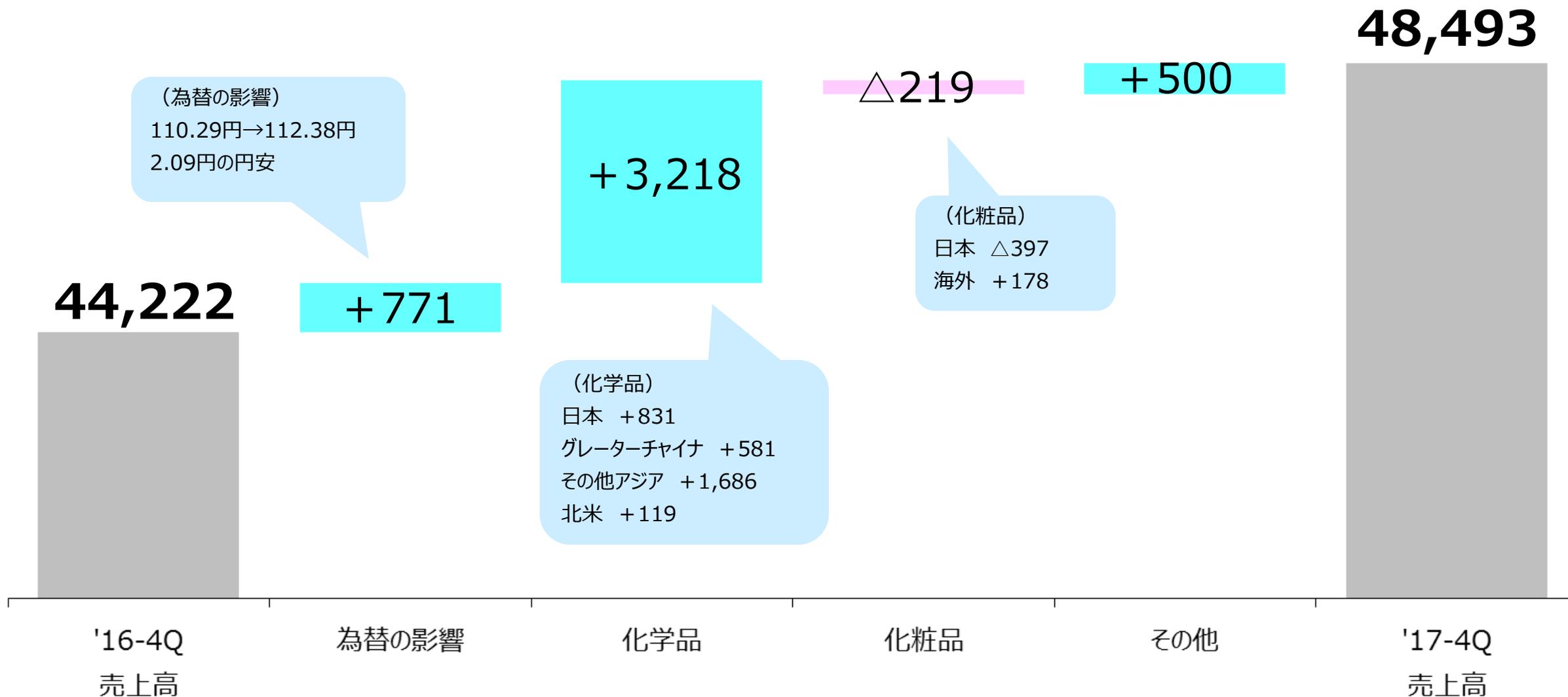
- 化学品：日華,大智,韓国,中国,ハトナム
- 化粧品：韓国

■減少

- 化粧品：日華,山田製薬

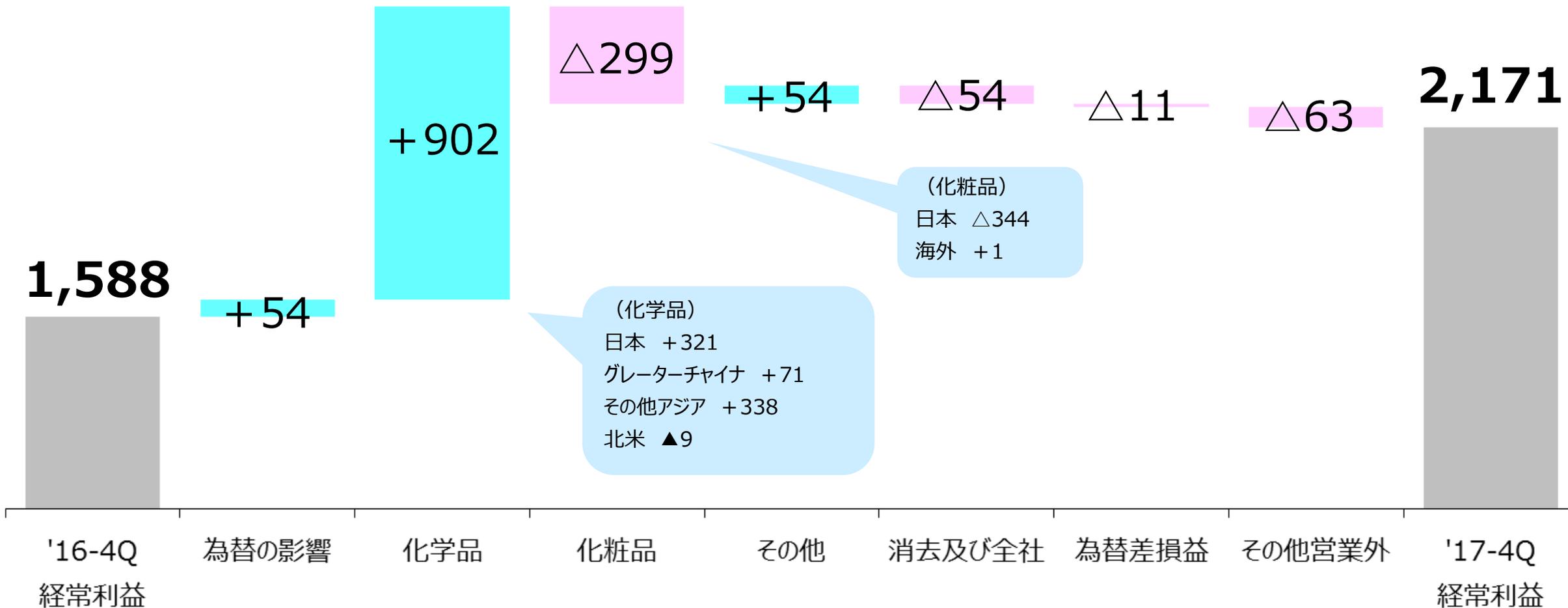
# 【連結】売上高増減要因（対前年）

単位：百万円



# 【連結】経常利益増減要因（対前年）

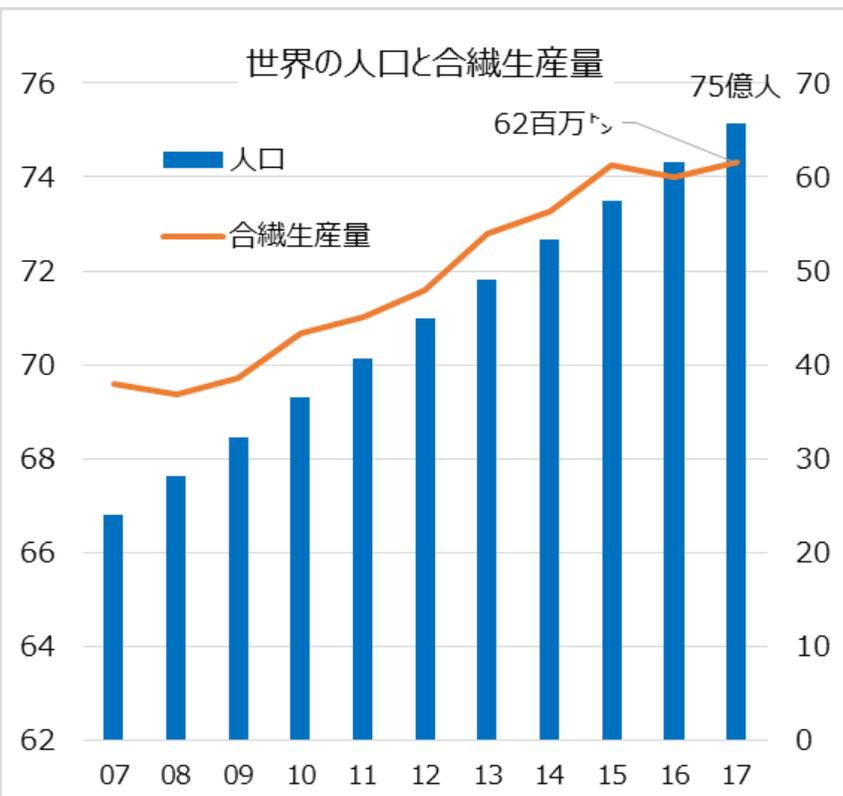
単位：百万円



# 化学品セグメント経営環境

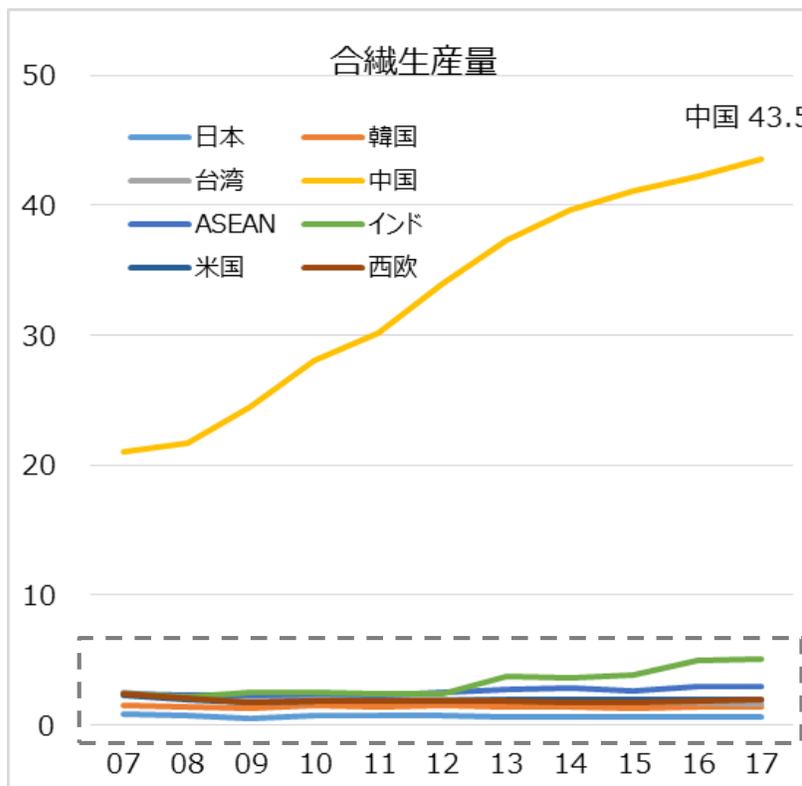
世界の人口と合繊生産量 (億人・100万トﾝ)

人口 合繊

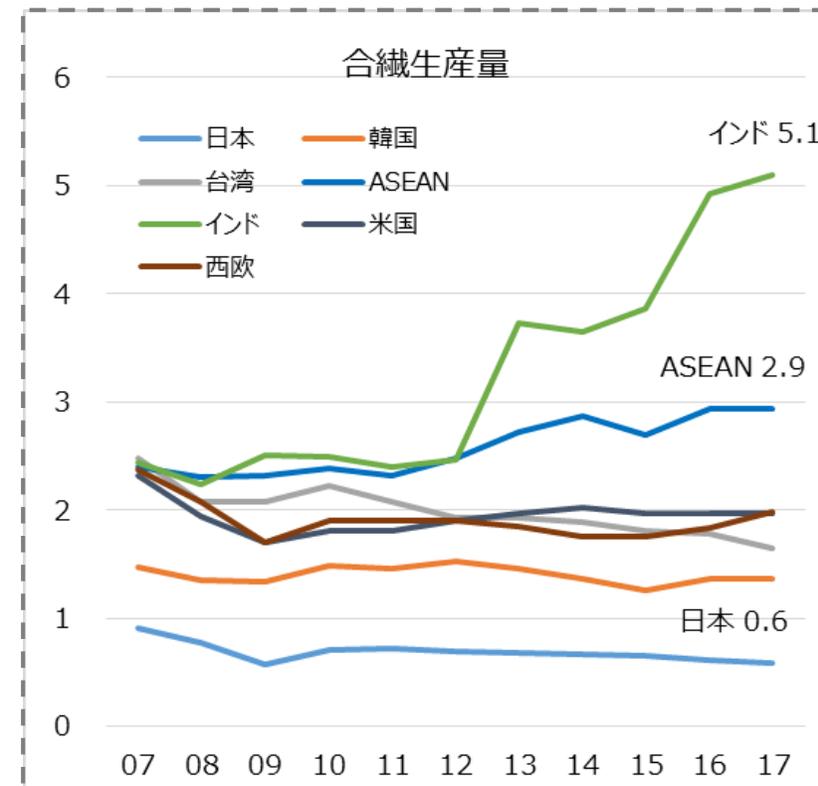


【出所】 人口：総務省統計局  
合繊生産量：日本化学繊維協会

各国の合繊生産量 (100万トﾝ)

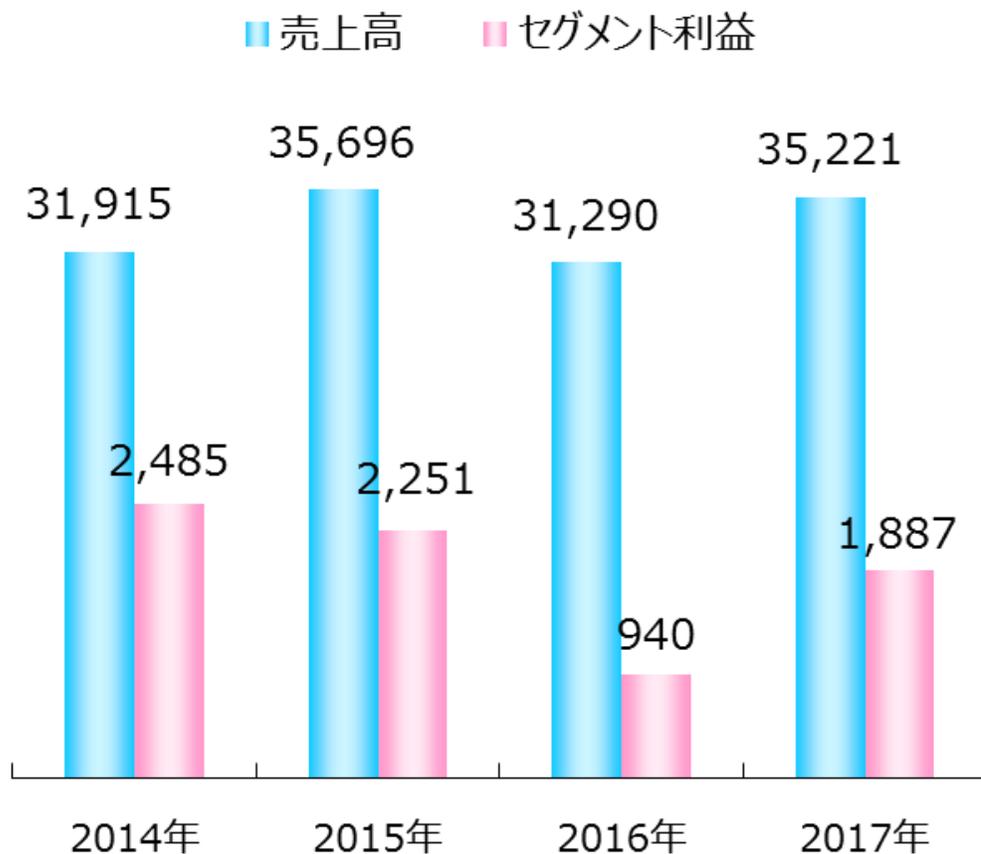


【出所】 日本化学繊維協会



## 化学品セグメント

### ○連結業績（百万円）



### ○連結売上高

	16年12月期	17年12月期	増減額	増減率
日本	13,605	14,436	+831	+6.1%
グレーターチャイナ	9,319	10,242	+923	+9.9%
その他アジア	7,028	9,054	+2,026	+28.8%
北米	1,337	1,486	+149	+11.2%
計	31,290	35,221	+3,930	+12.6%

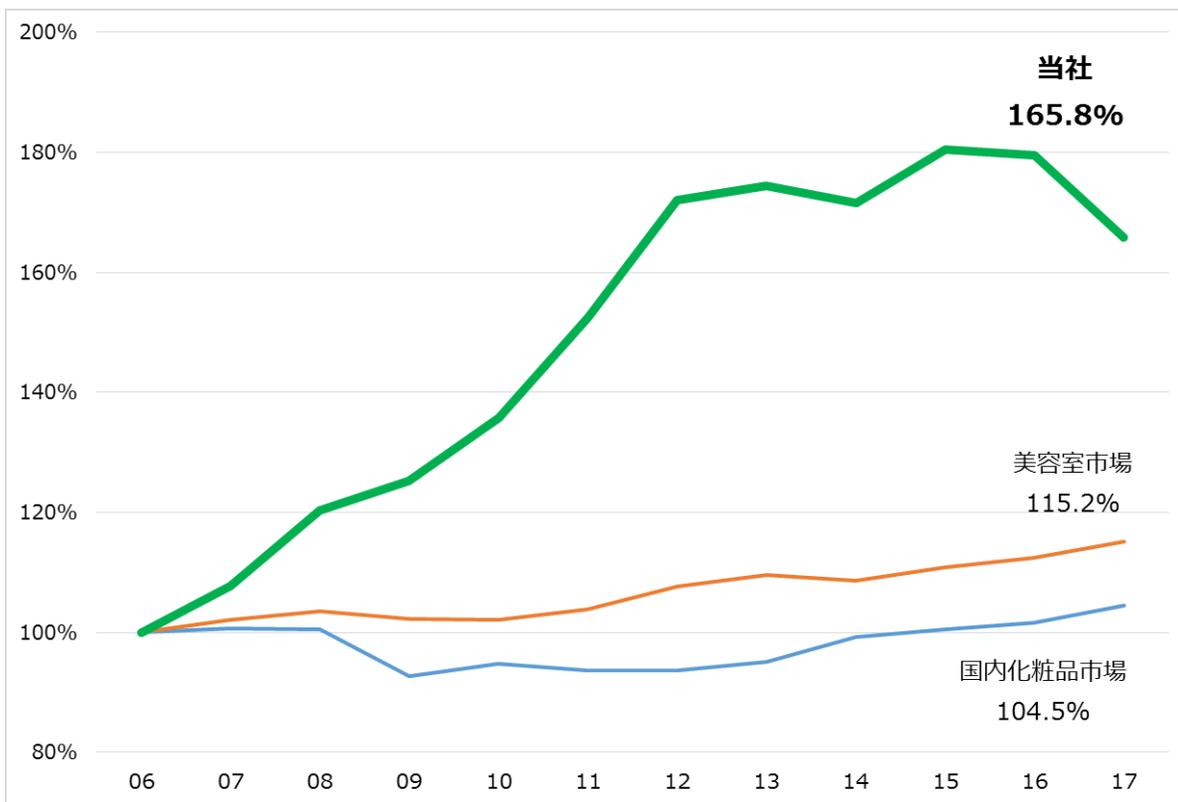
※為替影響 +712百万円 対US\$レート差 ¥2.09の円安  
(2016/12 : ¥110.29 2017/12 : ¥112.38)

### ○当期の概要

- 国内 / (+) 製紙用薬剤、非イオン活性剤、  
機能性樹脂製品の販売 好調
- (+) 大智化学産業 半導体市場向け製品 好調
- 海外 / (+) 韓国 環境対応型撥水剤事業 好調
- (+) 中国、ベトナム 新市場開拓 好調

# 化粧品セグメント経営環境

化粧品成長率 (2006年を100とする)

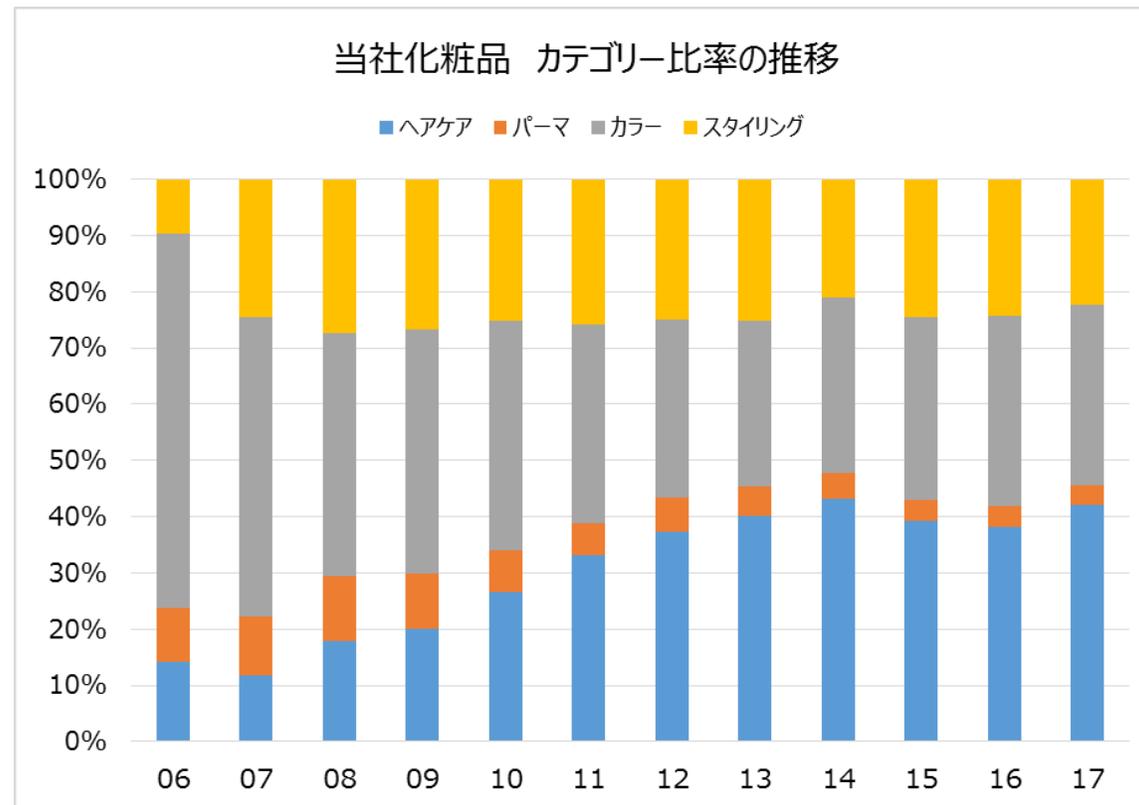


【出所】

国内化粧品市場 : 経済産業省「経済産業省生産動態統計年報 化学工業統計編」  
(旧化学工業統計年報)

美容室専売品、当社 : 当社調査による推定値

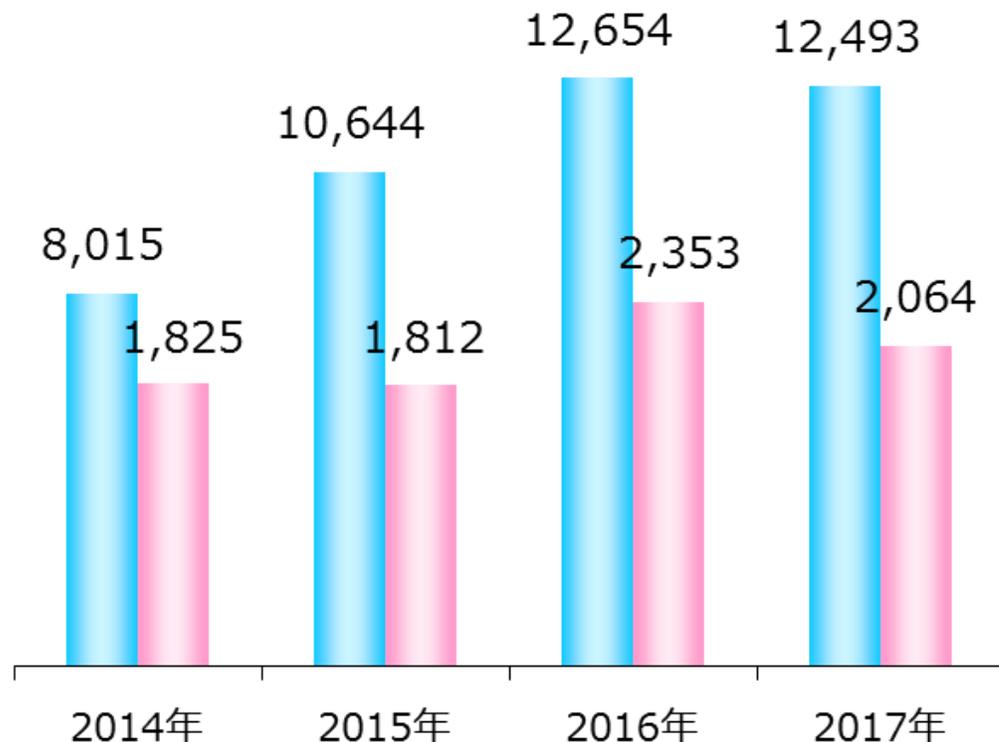
当社化粧品 カテゴリ比率の推移



## 化粧品セグメント

### ○連結業績（百万円）

■売上高 ■セグメント利益



### ○連結売上高

	16年12月期	17年12月期	増減額	増減率
日本	11,613	11,215	△397	△3.4%
海外	1,041	1,278	+237	+22.8%
計	12,654	12,493	△160	△1.3%

※為替影響 +58百万円 対US\$レート差 ¥2.09の円安  
(2016/12 : ¥110.29 2017/12 : ¥112.38)

### ○当期の概要

- 国内／ (+) 山田製薬(株) アンサージュ、ODM事業好調  
(-) 山田製薬(株) 新工場稼動減価償却費  
(-) 国内デミ 減少
- 海外／ (+) DEMI KOREA 引き続き好調

## 特別損益の概要（連結）

(百万円)	16年12月期	17年12月期	増減額
特別利益	3	184	+181
特別損失	546	69	△477

### ◇特別利益

投資有価証券売却益  
補助金収入

百万円  
108  
72

### ◇特別損失

固定資産除売却損・減損損失

百万円

66

(参考：前年)

厚生年金基金解散損失引当金繰入

494

固定資産除売却損

25

## 連結キャッシュフロー / 主な経営指標

金額は単位：百万円

連結CF	16年12月期	17年12月期	増減額
営業CF	1,235	4,979	+3,743
投資CF	-4,252	-4,202	+49
財務CF	1,636	1,122	△513
期末現預金残高	5,834	7,987	+2,152

指標	16年12月期	17年12月期	増減
ROA(営業利益)	2.9%	4.0%	+1.1%
ROE(当期純利益)	2.0%	7.8%	+5.8%
EBITDA	3,175	4,058	+882
自己資本比率	33.3%	34.3%	+1.0%
有利子負債	17,399	19,175	+1,776

### ハイライト

#### ■ 連結CF

##### ・営業CF

- 税前利益 +2,287
- 減価償却費 +1,860
- 運転資金 +1,860
- 法人税等 △781

売掛+411  
棚卸+691  
仕入+758

##### ・投資CF

- 有形固定資産の取得 △4,572

##### ・財務CF

- 借入増減 +1,607
- 配当金の支払 △485

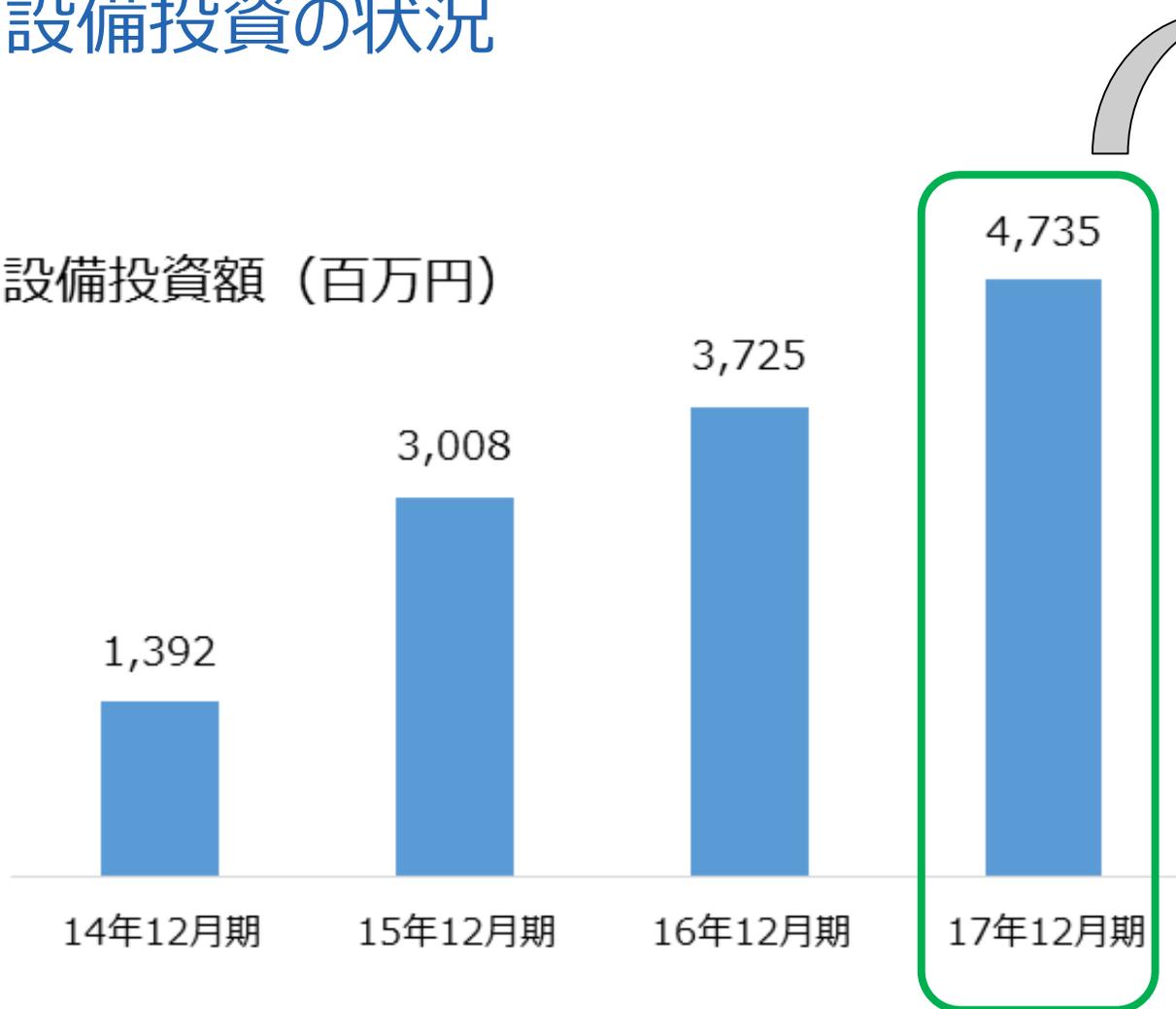
#### ■ 指標

##### ・ROA・ROE上昇

- 営業利益増加 +658
- 当期純利益増加 +1,014

## 設備投資の状況

設備投資額 (百万円)



◎ 2017年12月期 実績

**国内計：4,239百万円**

- ・日華化学 4,173百万円  
(新研究施設／鹿島工場／鯖江工場  
／化粧品工場／福岡HSS 等)

**海外計：495百万円**

- ・ベトナム 208百万円
- ・台湾 133百万円

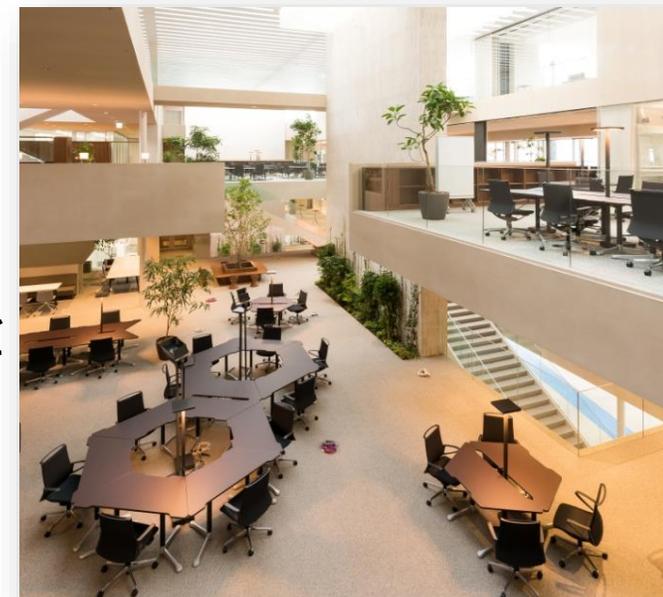
## 2017年度下期 トピックス ①

### NICCA イノベーションセンター 開所 (11月)

新技術・新製品開発、新規事業創出を  
目的とした、研究開発の新中核拠点



- ◆ オープンより既に来客数2,000名を突破
- ◆ ビジネスパートナーとのオープンイノベーションが加速
- ◆ 大学教授、証券会社、各種業界等様々な分野の講師を招き講演会を開催
- ◆ 新聞・雑誌やweb等、各メディアに取り上げられる



## 2017年度下期 トピックス ②

### ニッカベトナム 新工場竣工と事務所棟の増改築（10月）



工場



ウェルカム・スクエア

#### ■ 拡張の概要

**工場/ 最大生産量**

従来400トン/月 → 800トン/月

**倉庫/ 収容量** 従来500トン → 800トン

**事務所棟/ ラボ**：敷地面積を約2倍に拡張



## 2017年度下期 トピックス ③

### フッ素フリー系撥水剤「NEOSEED®」 ブランディング強化（11月～）

【近畿地方発明表彰 最高賞「文部科学大臣賞」受賞】

【環境を配慮した商品選択をサポートする「ハンガタグ」展開】

「NEOSEED®」で撥水加工された生地を用いたアパレル製品に付属できるハンガタグの展開を開始。ブランドロゴ、スローガンも整備。

【南越前町「花はす公園」への寄付】

「NEOSEED®」の着想を得た蓮の葉への敬意と感謝を含め、環境保全活動の一環として、花ハス生産量日本一を誇る福井県南越前町の「花はす公園」に売上の一部を寄付。



表彰式



ハンガタグ



花はす公園  
（福井県南越前町）

## 2017年度下期 トピックス ④

### 化粧品工場・山田製薬 霞ヶ浦工場「ISO22716」認証取得（8月）

生産・管理・保管、出荷の品質・管理基準が、国際的に信頼性の高いものとして認められた



多様化するお客様のニーズにお応えする上で、  
より安全・安心への対応  
国際基準の高品質で安定した製品提供が可能

※ ISO22716 :  
化粧品業界向けの優良製造規範「化粧品GMP  
(Good Manufacturing Practice)」のガイド  
ラインとして2007年に発行された国際規格



山田製薬 霞ヶ浦工場

日華化学 化粧品工場



## 2017年度下期 トピックス ⑤

### ヘアケアブランド「FLOWDIA」を全面リニューアル (9月)

2011年より発売しているデミ コスメティクスのヘアケアブランド「FLOWDIA(フローディア)」を全面リニューアル

医学発想の新技術のもと、新たなケアシステム「バルネイドシステム」を開発。毛髪のダメージ部分だけを選択的に補修し、ベタつきのない髪本来の質感を実現

「美しい自然な艶髪でありたい。毛髪ダメージを効果的にケアしたい。」を叶える



## 2017年度 トピックス ⑥

### 株主優待制度の 拡充

- ・当社株式の投資魅力を高めることを目的
- ・より多くの株主様にご利用しやすい優待内容に

従 来

1,000株以上の株主様に当社のヘアケア商品 1 セット  
(メーカー希望小売価格3,000～5,000円:税別 相当)

新内容

100株以上の株主様にQUOカード 1,000円分  
&  
1,000株以上の株主様に当社のヘアケア商品 1 セット  
(メーカー希望小売価格3,000～5,000円:税別 相当)



## 2017年12月期 決算総括

### 増収増益

- ・連結売上高 / 過去最高
- ・化学品国内（特殊化学品、大智化学産業） / 好調
- ・化学品海外（韓国、中国、ベトナム） / 好調
- ・化粧品（山田製薬、韓国） / 好調、（国内デミ） / 低調
- ・新研究施設（NICCA イノベーションセンター）竣工

# 2017年12月期 期末配当予定

1株当り

□ 期末配当 8 円

(年間配当 1 6 円)

## 目 次

### 2017年12月期 通期業績

- 決算概要、主な経営指標
- 部門別業績
- トピックス、配当 他

### 2018年12月期 通期業績予想

- 業績予想
- 配当 他

※スライドに表示しています金額については、  
百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 中期経営計画（2017～2019年）

2017～19年

2020～22年

2023～25年

PHASE①  
「改変期」

PHASE②  
「成長期」

PHASE③  
「飛躍期」

長期  
経営計画  
の達成

INNOVATION 19

INNOVATION 25

**「勝ち続ける強い企業集団」を目指し、  
「経営基盤を固める3年間」と位置づける**

## 2018年12月期 通期 業績予想（連結）

(百万円)	17年12月期	18年12月期	増減額	増減率	業績予想の概要
売上高	48,493	49,000	+506	1.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上高                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 想定為替レート105円</li> <li>➢ 単体売上高増加</li> </ul> </li> </ul>
営業利益	2,116	2,300	+183	8.7%	
経常利益	2,171	2,300	+128	5.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当期純利益                             <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 新研究施設減価償却費</li> <li>➢ 台湾子会社所有土地売却益</li> <li>➢ 収益性改善(コストダウン推進)</li> </ul> </li> </ul>
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,388	2,600	+1,211	87.3%	

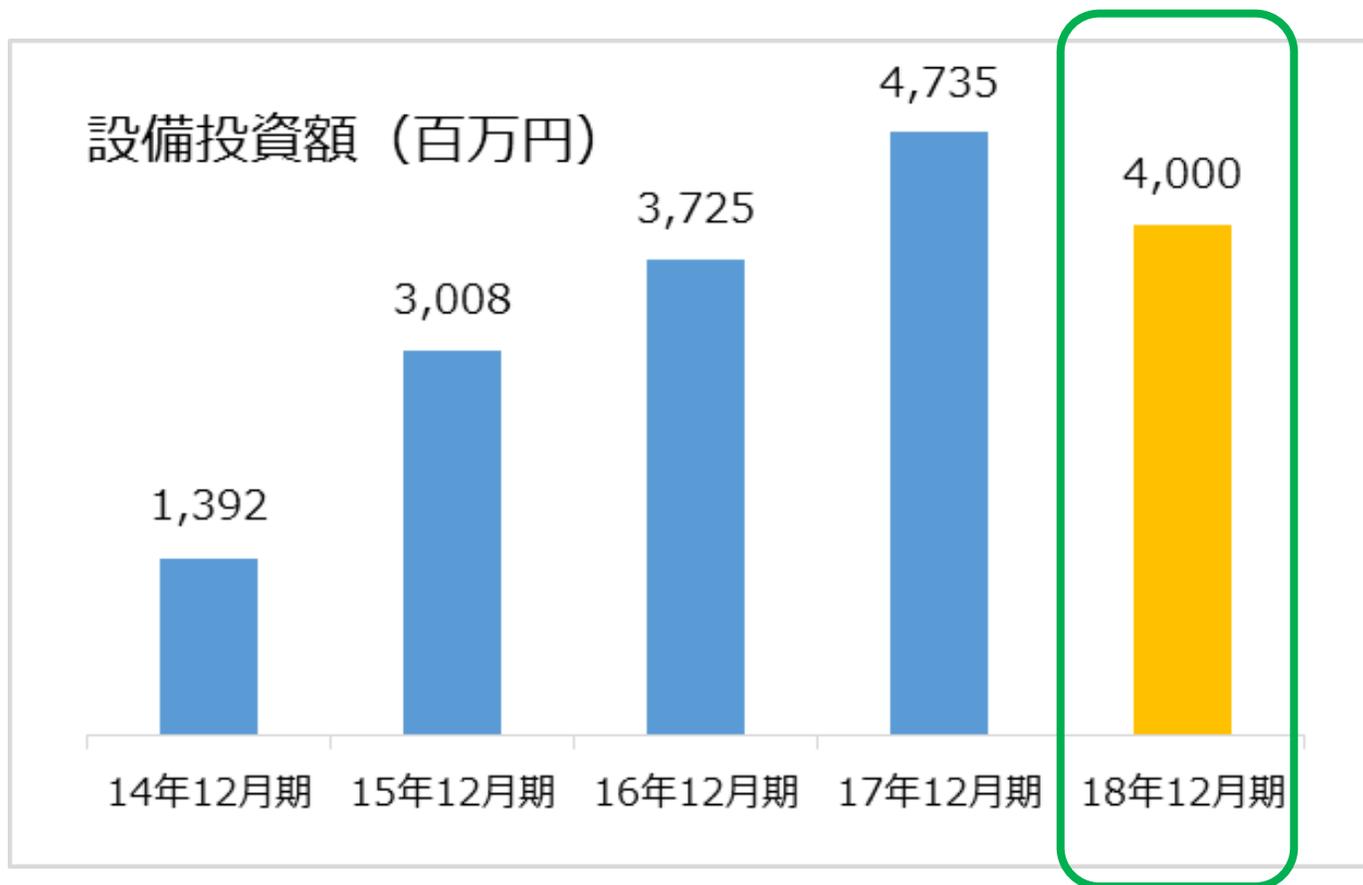
## 2018年12月期 上期 業績予想 (連結)

(百万円)	17年12月期 第2四半期	18年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	23,414	23,500	+85	0.4%
営業利益	1,076	800	△276	-25.7%
経常利益	1,099	800	△299	-27.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	571	1,500	+928	162.3%

### 業績予想の概要

- ・売上高
  - 想定為替レート105円
  - 単体売上高増加
- ・当期純利益
  - 新研究施設減価償却費
  - 台湾子会社所有土地売却益
  - 収益性改善(コストダウン推進)

## 設備投資計画



### ◎ 2018年12月期 概要

**国内計：3,500百万円**

- ・鹿島工場2期（一部）
- ・国内工場生産設備

**海外計：500百万円**

- ・海外工場生産設備

## 将来の事業を支える戦略的成長展開 ①



### 鹿島工場2期工事着工

投資額：約35億円

着工：2018年4月予定

稼動開始：2019年下期予定

- ① 生産機能集約による合理化・効率化
- ② 重要戦略であるウレタン事業の国内増産体制の確立
- ③ 新規基盤事業創出のためのサプライチェーン工場の構築

## 将来の事業を支える戦略的成長展開 ②

＜中計＞ アジアを中心に更なるグローバル化  
推進で成長を目指す

### ■ 南西アジア地域での事業展開

繊維化学品事業

次なる有望市場「インド」で展開開始予定



## 2018年12月期 年間配当予定

1株当り

□ 中間配当 8 円

□ 期末配当 8 円

(年間配当 16 円)

## 役員の変動（3月28日株主総会に議案提出予定）

### ■ 新任取締役候補者

取締役 片桐 進  
(かたぎり すすむ)



1956生まれ 61歳  
1979年 東大法卒、三井物産入社  
2014年 三井物産プラスチック社長  
2018年1月 日華化学入社  
執行役員 化学品部門 副部門長  
(未来創造および特殊化学品事業担当)

## 役員体制

2018年3月28日株主総会にて承認予定

### 【取締役候補者】

1. 江守 康昌	(再任)	代表取締役	社長執行役員
2. 龍村 和久	(再任)	代表取締役	専務執行役員
3. 草壁 光二	(再任)	取締役	常務執行役員
4. 高橋 誠治	(再任)	取締役	執行役員
5. 澤崎 祥也	(再任)	取締役	執行役員
6. 李 晶日	(再任)	取締役	執行役員
7. 片桐 進	(新任)	取締役	執行役員
8. 関子 恭一	(再任)	社外取締役	独立役員
9. 相澤 馨	(再任)	社外取締役	独立役員
10. 下谷 政弘	(再任)	社外取締役	独立役員

## 役員体制

### 【監査役】

- |          |        |
|----------|--------|
| 1. 久島 浩  | 常勤監査役  |
| 2. 上野 嘉蔵 | 非常勤監査役 |
| 3. 川村 一司 | 社外監査役  |
| 4. 増田 仁視 | 社外監査役  |

## 役員体制

2018年3月28日取締役会にて承認予定

### 【執行役員候補者】

1. 坪川 恒一郎 (再任) 化粧品部門 デミ コスメティクスカンパニー バイスプレジデント
2. 籠谷 正 (再任) 大智化学産業株式会社 代表取締役社長
3. 佐谷 義寛 (再任) 化学品部門 化学品戦略企画室長
4. 島田 昌和 (再任) 化学品部門 未来創造室長
5. 藤森 大輔 (再任) 化粧品部門 デミ コスメティクスカンパニー バイスプレジデント
6. 三井 彰弘 (再任) プロダクション部門長
7. 稲継 崇宏 (再任) 化学品部門 界面科学研究所長

この資料には、2018年2月9日現在の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。  
経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。

<お問合せ先>

日華化学株式会社 管理部門 グループ経営企画室

TEL:(0776)25-8584 (直通) FAX:(0776)25-4798

携帯:080-1965-1701(松嶋)